

ひのはら 議会 だより

No. 178 2024. 8. 1

■ 目 次 ■

- 令和6年第2回定例会で
審議された議案と議決結果…… P2
- 審議内容ピックアップ …………… P3～7
- 陳情について…………… P8
- 各委員会報告・活動報告 ……… P10
- 一般質問 7人11問 …………… P11～15

令和6年第2回定例会で 審議された議案と議決結果

6月3日～6月14日の12日間で、村長提出案件が15件、陳情1件、議員提出議案1件を審議し、すべて原案のとおり承認、可決されました。

議長 峰岸 茂 ○=賛成 ×=反対

区分	議案名	議員名	議席番号								議決結果
			1	2	3	5	6	7	8		
			野村 雅巳	中村 賢次	田中 惣一	松岡 賢二	山崎 源重	青木 亮輔	嶋崎 佐有理		
契約	第37号	移住体験等住宅建築工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	第38号	神戸国際マス釣場建替工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	第39号	消防積載車購入契約について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	第40号	令和元年台風19号に伴う瀬戸沢林道(第1工区)災害復旧工事請負契約について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
条例	第41号	檜原村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	第42号	檜原村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	第43号	檜原村指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	第44号	檜原村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	第45号	檜原村廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	可決	
人事	第46号	檜原村固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	承認	
	第47号	檜原村教育委員会教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
その他	第48号	檜原村非核平和宣言について	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	第49号	檜原村環境宣言について	○	○	○	○	○	○	○	可決	



補正予算	第50号	令和6年度檜原村一般会計補正予算(第1次) 補正額 169,389,000円 予算総額 4,039,389,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	第51号	令和6年度檜原村国民健康保険特別会計補正予算 (事業勘定第1次) 補正額 9,215,000円 予算総額 359,215,000円	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
陳情	第1号	「再審法(刑事訴訟法の再審規定)改正を求める意見書」の国への提出を求める陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出	第2号	再審法(刑事訴訟法の再審規定)改正を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

審議内容 Pick UP

契約

議案第37号

移住体験等住宅建築工事請負契約

指名参加登録された5社を選定し、指名競争入札にて「有限会社吉澤工務店」が落札。千足地区の村有地に移住希望者の移住体験住宅(3LDK1世帯)と地域おこし協力隊の住居(1LDK2世帯)を併せた木造2階建ての住宅を建築する工事で、今年度に建築、来年度から運営開始予定のものである。東京都の「島しょ山村地域における移住体験住宅整備補助事業」を活用し、都から建築費用の10/10(消費税を除く)の補助が出る。

3月の議会で予算は承認されていたが、一定金額以上の契約案件は議会の承認が必要とされる。今回の契約は建物の建築に関するもので、外構工事・備品購入は別途契約になる。



議案第38号

神戸国際マス釣場建替工事請負契約

指名参加登録された5社を選定し、指名競争入札にて「株式会社光壽建築」が落札。

問 建て替え理由は？

産業環境課長 今後北部の地域の拠点になり得る施設という考えがあり、バリアフリー化し集会室等を設置して、今後活用していきたい。

問 集会室は地域のためのスペースなのか、法人向けの研修室なのか？

産業環境課長 地域の方、また団体の方が幅広く利用できるような形で運営する予定。

問 1階食堂スペースと2階の研修室、それぞれ収容人数は？

産業環境課長 1階は特段収容人数を定めていない。2階は20名程度入れるようなスペースになっている。

問 大きな予算である。経営状況は採算ベースに乗っているのか。

企画財政課長 「めるか檜原」が貸付という形で経営をしている。現在のところ経営状況については順調だと聞いている。

議案第39号 消防積載車購入契約

指名参加登録された5社を選定し、指名競争入札にて「株式会社セイフティー」が落札。

問 積載車の購入台数と配備する部は。

総務課長 積載車2台を購入する。配備については第2分団第1部と第3分団第1部とする予定。

問 令和4年度にも1台購入している。購入費について、物価が最近上がっていることを考慮しても、その時と比べ、かなり高額となっているが、その理由は。

総務課長 物価高騰もあるが、令和4年に購入したものは小型動力ポンプ無しの車両であり、今回は2台とも小型動力ポンプ付きの車両となっているためと考えている。

条 例

議案第45号 檜原村廃棄物の処理及び再利用の促進に関する条例の一部を改正する条例

改正点：村内におけるごみの減量や分別意識の向上を図るため、令和7年1月1日から粗大ごみの1台収集、半台収集を廃止するもの。

問 村として空き家の活用を推進している中で、ごみの1台収集半台収集が廃止されることにより、空き家の片付けに影響が出ないか心配している。

産業環境課長 現在村に住んでいる方々の一般廃棄物の減量が目的。空き家の家財等の処分に関しては村として別途補助事業を用意している。

問 かなりニーズの高い事業を廃止することに伴い、今後説明会を実施する予定は。

産業環境課長 広報以外に村民全体にも周知できるように考えていきたい。

問 リサイクル・リユースに関して何か案として出ているものはあるか。

産業環境課長 ごみの減量や分別意識を促していきたい。今後全国の先進地の事例なども紹介し、

議案第40号 令和元年台風19号に伴う瀬戸沢林道 (第1工区) 災害復旧工事請負契約

指名参加登録された6社を選定し、指名競争入札にて「草間工業株式会社」が落札。

問 工事が長く続いているが、いつ通れる見込みなのか。

産業環境課長 今回の工事で第1工区の工事が完了見込み。(大きく2箇所崩落しており、第1工区と第2工区に分かれている) 第2工区については今年度測量調査を行い、来年度以降復旧工事を実施する予定。第2工区の工事は調査結果にもよるが、あと2、3年かかる見込み。その後全線開通見込みである。※瀬戸沢林道は、小岩から時坂峠付近までの区間が通行止めとなっている。早期の開通が期待されている。



施工前



施工後1



施工後2

リユースの場合は早く提供する場を設けていきたい。

問 リユースを提供する場とは具体的にどのような考えか。

産業環境課長 リサイクル市を開催したい。

問 大きなタンスなどが出せなくなると、高齢者は自力で処分場まで運べないので、仕方なしに自宅周辺への不法投棄や自宅での焼却などが懸念される。

産業環境課長 粗大ごみの個別の収集はこれまで通り行う。今後は個別の収集申込みと西秋川衛生組合への持ち込みで対応していく。

問 「ごみの出し方」の冊子をリニューアルする予定は。

産業環境課長 新しいものを作成し各家庭に配りたい。



宣言

制定された宣言文はこちらです

議案第48号

檜原村非核平和宣言

檜原村は、首都東京の中にあり、森林と清流に囲まれた自然豊かな村です。この豊かな自然を保ち、平和な生活を守ることは、檜原村民すべての願いです。

しかし、核軍備の拡張は依然として続けられ、その核兵器の使用も懸念される状況となっており、人類の生存そのものが脅かされています。

世界で唯一の核被爆国民として私たちは、再び広島・長崎の悲劇を繰り返すことがあってはなりません。

檜原村は、日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念のもとに、非核三原則が遵守され、あらゆる国のあらゆる核兵器の廃絶を全世界に強く訴えるものであり、ここに檜原村制135周年の年を迎えるに際し、あらためて平和への誓いを新たにし、「非核平和の村」となることを宣言します。

議案第49号

檜原村環境宣言

「森林（もり）と清流を守り人と地球にやさしい村」

私たちの住む檜原村は、首都東京の中にあり、森林と清流に囲まれ、その大部分が秩父多摩甲斐国立公園に含まれる豊かな自然に恵まれた貴重な村です。

この豊かな自然の恵みは、清流を育み、森林は二酸化炭素を吸収し酸素を供給するなど、村民のみならず、下流域に住む方々にも多くの恵みをもたらしています。

私たちは、その現実を受け止め、公共下水道の整備、森林整備等を積極的に進め、木質バイオマスを中心とする自然エネルギーの導入や生活環境の見直しに努めてきました。

私たち檜原村民は、「森林と清流を守り人と地球にやさしい村」を目指し、檜原村の豊かな自然や、かけがえのない地球環境をより良好なものとして次の世代に引き継ぐため、檜原村制135周年の年を迎えるにあたり、自然環境保全や環境に負荷をかけない行動をすることを宣言します。

1. ふるさとの豊かな恵みがこれからも続くよう、人と自然が共生する環境にやさしい村をつくります。
2. きれいな水と空気を守り、健康で安心して暮らせる村をつくります。
3. 限りある資源を大切に、資源循環の村をつくります。



補正予算

寄附金

増

問 ふるさと納税の増額ということだが、既に納税があったのか、それとも今後の見通しとして予算を立てたものなのか。

企画財政課長 返礼品などの発掘調査を行う中で、日本山岳耐久レース参加のためのふるさと納税エントリー枠を檜原村として100件分、大会事務局との調整がついたため、300万円の増額を見込んでいる。

問 歳出で報償費が90万円計上されているが、これとの関連性の説明を。

企画財政課長 ふるさと納税制度に伴う寄附の御礼。300万円の30%ということで90万円を計上している。

物価高騰対策支援事業費

新

問 国庫の充当率は。

企画財政課長 充当率は約20%となっている。

問 地域振興券あるいはデジタル商品券のようなもので、早い時期に対応するという答弁があったが、今になってしまった経緯は。

企画財政課長 国の臨時交付金との調整があり、推奨事業メニュー枠分が充当できるということを確認後、今回の6月補正で計上した。

問 住民一人あたりいくら分の商品券か。

産業環境課長 紙ベースのもので、一人当たり2万円の交付を予定している。

問 住民基本台帳における基準日は。

産業環境課長 7月1日現在の住民登録のある方で予定している。

問 商品券の使用期限は。

産業環境課長 使用期限については来年1月末日を予定している。

商業施設駐車場補修工事費

新

問 商業施設の場所と内容は。

企画財政課長 かあべえ屋の店舗前駐車場に水たまりができることから改修を行う。

問 工期と営業への影響の有無、事前周知についての予定は。

企画財政課長 1ヶ月程度前に工事日を決めて事前周知をして、1日休業して工期1日で実施する。

秋川南岸道路整備事業に伴う物件補償費

増

問 内容を伺いたい。

産業環境課長 秋川南岸道路の施工箇所である「ひのきのその」の建物周辺の買収に伴う物件補償となっている。こちらは2つの事業所と個人の方の用地が該当になっており、今年度と来年度に分かれるような形で進む予定だったが、移転先等が少し早まり、今年度中に補償額がある程度確定したので増額となった。

産後ケア事業委託料

新

問 内容を伺いたい。

福祉けんこう課主幹 出産後の心身の不調や育児に不安があるお母さんが助産院でケアを受け、心身の不調の回復や育児の不安を解消するための事業である。実施場所はあきる野市戸倉にある助産院。ケアの内容は、お母さん、赤ちゃんに対するそれぞれの身体的ケアと育児方法や生活についての相談等ができるような内容である。





湯久保地区水道施設整備等 調査業務委託料

新

問 内容を伺いたい。

産業環境課長 簡易水道施設が老朽化しており、水量も少なくなっているため、現在安定した水を供給できていない状況である。専門家に委託し調査する。委託業者は今後選定する予定である。調査の際は地域の住民の方に周知し進めたい。

村営第2小岩住宅跡地 境界確定測量委託料

新

問 小岩の教員住宅の跡地のようだが、事業概要、活用方法、近隣の日照の影響について村の考えは。

企画財政課長 民地に面している部分の土地の境界を確定する。村営住宅を建設したいと考えているが、測量後、地元の方の意見も聞き、日陰にならないように高さ、配置を考えながら検討したい。

獣害対策講習会講師謝礼

増

問 内容を伺いたい。

産業環境課長 当初予算での計画より4回増やして、各地域に分散して、獣害対策について住民向け講習会を開催したい。

獣害対策指導謝礼

新

問 内容を伺いたい。

産業環境課長 専門家による計画策定、住民への対策、捕獲に対しての支援を予定。

サル対策緊急プロジェクト会議謝礼

新

問 内容を伺いたい。

産業環境課長 サルに特化した被害対策の会議を実施する。内容については捕獲等を含めた管理計画を策定するための会議。

問 構成メンバーはどうなっているのか。

産業環境課長 農業推進委員会、猟友会、住民代表として農業従事者、大学教授、役場職員で構成されている。

問 これまでの発信機と受信機が今後どのように生かされていくのか。

産業環境課長 これまでのサル被害対策も踏まえて緊急的に管理計画を作成したい。作成後は早急に対策を講じることを第一優先に実施していきたい。



獣害対策支援業務委託料

減

問 内容を伺いたい。

産業環境課長 当初予算では「人と野生獣の棲み分け」に対して専門家に支援をいただく予定だったが、ここ最近のサル被害の悪化に伴い、獣害対策支援業務委託料はすべて減額し、他の必要予算に振り分けた。

農作物獣害防止対策補助金

増

問 内容を伺いたい。

産業環境課長 獣害対策の住民向け電気柵の補助。当初予算より多くの方が申請してくれたことにより増額補正とした。

陳情報告

陳情第1号

「再審法（刑事訴訟法の再審規定）改正を求める意見書」の 国への提出を求める陳情

総務委員会で審査

【陳情者】

再審法改正を目指す秋川流域市民の会 檜原代表 酒枝 尚雄

【陳情の趣旨】

「再審法（刑事訴訟法の再審規定）改正を求める意見書」を国に対し提出する事

委員間での主な意見

- 罪を犯していない人が、誤った捜査や裁判によって自由を奪われ、築き上げてきた人生のすべて、最悪の場合、死刑によって命まで奪われることがあってはならない。
- 冤罪被害者の救済は進んでおらず、現行の刑事訴訟法が施行されてから74年を経た今も、再審法の規定がわずか15条しか存在していない。制度的、構造的に問題がある。
- 冤罪が現実に今も存在しているという事実、その人権を蹂躪（じゅうりん）している結果に照らしても、それを覆すためには果てしも無く時間がかかり、難しいと言われている再審の改正は必要。

委員会での審査結果は全会一致で「採択とすべきもの」となり、その後、本会議で「採択」が議決されました。



コラム

議会事務局ってどんなところ？

Q. 議会事務局とはどのような組織ですか？

A. 事務局長
行政機関とは別の組織です。
議長から辞令をもらい出向という形で配属します。
村の職員ではありませんが「村とは一線を画した組織である」という意識を持ちながら、議員の補佐をする組織です。

Q. 定例会で議場にいる時、どんな気持ちですか？

A. 事務局長
無事に終わればいいなあと思いつつ、次回がより良くなるようメモを取っています。
冷静に見えるよう心がけていますが、心の中はあたふたしています。
特にお名前を読み上げる際は間違わないようにと緊張します。

A. 係長
カメラとマイクのスイッチを間違わないように気を配っています。毎回緊張しています。

Q. ストレス解消法や趣味は？

A. 事務局長
プレッシャーは感じるものの、役場を一步出れば切り替わります。ゴルフと車が趣味です。ここ最近はゴルフを本気でやっています！

A. 係長
20代の頃ストレスで体調を崩したことがあり、そこで自分を見つめコントロールできるようになりました。今は子供の部活動や習い事を見に行くことが楽しみです。

Q. 今後の議会の展望は？

A. 事務局長
議会みえる化委員会を活用して、議会をより住民の方に知ってもらう活動をしてもらいたいです。
それを事務局でお手伝いします
ので！

A. 係長
議会だよりを多くの住民の方に読んでいただける内容にするのが今の目標です。



再審法（刑事訴訟法の再審規定）改正を求める意見書

陳情第1号として提出された「再審法（刑事訴訟法の再審規定）改正を求める意見書」を国に提出することを求める陳情について、総務委員会で審議し、定例会本会議で「採択」とすることで決定しました。

檜原村議会として国に意見書を提出しました。内容は下記のとおりです。

再審法（刑事訴訟法の再審規定）改正を求める意見書

冤罪は、何の罪もない人の暮らしと人生、生命さえ奪うものであり、絶対にあってはなりません。冤罪被害者は速やかに救済されなければならないのは当然のことです。

冤罪が疑われる被告を早期に救済するための再審法の改正を求める声が強まっています。

刑事訴訟法等の一部を改正する法律（平成28年法律第54号）附則第9条第3項では「政府は、この法律の公布後、必要に応じ、速やかに、再審請求審における証拠の開示、起訴状等における被害者の氏名の秘匿に係る措置、証人等の刑事手続外における保護に係る措置等について検討を行うものとする。」とされていますが、いまだに再審法改正が実現していません。

現行の刑事訴訟法の再審の規定は、大正時代の旧刑事訴訟法の不利益再審の規定を削除しただけとなっており、冤罪被害者の一刻も早い救済のためには刑事訴訟法の改正が必要です。

よって、下記のとおり再審法（刑事訴訟法の再審規定）改正を求めます。

1. 再審のための全ての証拠を開示する事。
2. 再審開始決定に対する検察官の不服申し立てを禁止する事。
3. 再審の手続きを整備する事。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和6年6月14日

東京都西多摩郡檜原村議会

（提出先）

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
総務大臣
法務大臣

9月議会のお知らせ（予定）

・議会運営委員会 8月23日（金）

・定例会初日
（一般質問） 9月2日（月）

・常任委員会 9月5日（木）
9月6日（金）

・決算特別委員会 9月10日（火）

・定例会最終日 9月17日（火）

委員会報告

総務委員会

総務委員会は令和6年6月7日に開催し、1件の陳情審査とそれに伴う議員提出議案の審議を行いました。詳細につきましては、8ページをご覧ください。 委員長 田中 惣一

産業委員会

産業建設委員会は令和6年6月6日に開催し、3件の所管事務調査を行いました。 委員長 青木 亮輔

①「樋里地区修景地整備事業について」

東京都の補助充当事業「搬出困難地における森林整備事業費補助金（補助率8/10）」を活用し、道路沿いのスギ・ヒノキ310本を伐採し、立木により圧迫感があり暗い印象だった道路沿いが明るく改善されました。



②「サントリー天然水の森について」

2023年2月に檜原村とサントリーホールディングス、檜原村木材産業協同組合の3社において森林整備に関する30年間に及ぶ協定が締結されており、その一環として藤倉地区においてスギやヒノキを中心に日照の妨げになっていた立木を伐採し、在来種であるコナラやカエデなどの広葉樹へと植え替える事業が行われていました。



③「入間・白岩林道について」

全線舗装工事も完了しており、都道が通行できない場合の代替ルートにもなっている「入間・白岩林道」ですが、一部危険箇所にはガードレールがなくロープで対応されている場所があるということで現地を確認しました。



主な議会活動報告

東京都町村議会議長会講演会

5月10日に港区のアジュール竹芝で開催され、「議員のなり手不足対策と議会改革の推進」についての講演会に議員全員で参加しました。



秋川南岸道路建設促進協議会総会

5月17日にあきる野市役所で開催され。協議会委員4名が出席しました。総会后に東京都からの南岸道路建設に関する事業説明を聞き、質疑が交わされました。

秋川流域市町村議会正副議長会議員研修会

7月5日に五日市地域交流センターで開催され、議員5名が参加しました。全国市議会議長会の講師による「議会運営について」の講演を聞きました。



秋川流域市町村下水道建設促進協議会総会

5月17日に檜原村役場で開催され、協議会委員の議員4名が出席しました。

一般質問登壇7人 村政を問う

6月議会的一般質問は6月3日に行われました。
内容は、要約して質問順に掲載しています。

(※一部紙面の都合により順番を入れ替えております)

問 民間の有識者でつくる人口戦略会議は、2050年までに消滅の可能性がある自治体を発表した。檜原村もその一自治体にあげられていた。そこで村長に伺う。

①報道を受けて、どのような感想を持たれたか。

②自治体によっては、このような報告書は各自自治体の人口減対策や、少子化対策に対する努力に水を差すものだととして抗議の声を上げようとしているが、檜原村の対応は。

中村 賢次 議員



「消滅可能性自治体」と報道されて

とにかく住宅を建設したい



村長 ①2014年に続き2回連続で報道されており、正直衝撃を受けている。村では、人口減少を食い止めるため移住・定住・子育て対策など様々な政策を行ってきたが、今回も消滅可能性の危機から抜け出せず、非常に残念に思っている。

②檜原村として抗議は考えていない。この結果を真摯に受け止め、消滅可能性自治体から脱却できるよう、人口減対策について、緊張感とスピード感をもって推進していく。

問 住宅を造り続けるか、村内での転居、移住を考えている人の受け皿となる空き家を整備しないと、恒久的な人口増には繋がらないと考えるがいかかがか。

村長 各地域で用地を積極的に購入して住宅を建設したいと考えている。

問 子供たちが本を読まなくなったという話しを聞く。本を読むということは大切な事である。以下の質問をする。

①小中学校の図書館の利用状況について

②通帳式の記録簿のような読書通帳の採用について。

教育課長 令和5年度の利用者数3,029人。小中学生のみでの利用者数は集計していない。ゼロ歳から12歳までの児童の利用者数は352人。令和7年1月より図書館シス

山崎 源重 議員



図書館利用者拡大に向けて

図書館協議会で協議する



テムの更新を予定している。

問 システムの更新とは、どのように変わるのか。

教育課長 携帯やパソコンから図書館の本の検索、借りた本の状況、返却日の確認、予約が可能となり、借りた本の履歴も、携帯などから確認ができる。図書館内のパソコンでは、タッチ式で操作ができ、本の配架場所を確認できる。

問 檜原村の子供たちは宝だ。子供たちの将来に有益であることは採用すべきである。新しいシステムで、通帳式の記録簿の機能も対応できないか。

教育課長 檜原小中学校の各図書担当職員、PTAの代表、住民代表等で組織する「檜原村図書館協議会」で協議をする。





松岡 賢二 議員

公約の進捗と予定について

93%の着手率。未着手の事業についても早期に取り組む



問 昨年の村長選挙で示した公約の進捗、今後の予定はいかがか。

村長 30項目のうち28項目は既に着手済み、93%の着手率。未着手の事業についても早期に取り組む。

「開かれた村政の実現」では、新年度の予算編成前に各種団体等で希望されれば個別に面談し、要望、意見交換等をしたい。住民対話集会に関してはテーマ別の懇談や、秋頃に8地区での開催も検討したい。

「幸福の里の実現」では空き家対

策は相続相談アドバイザーを配置し、相続が進まない空き家や、空き家になる前からの相談を受けている。交通対策はデマンドバス区域外の小学生の送迎、高齢者の外出支援など事業化を図っていきたい。

「新産業の育成」では、既存の生ごみ処理機に対する補助制度の見直し、民間の新たなリサイクル、資源化事業に支援を行いたい。

「産廃阻止の完遂」では廃棄物減量等推進審議会の答申で一般ごみの有料化、不要なものを譲渡できる場の提供、ごみ減量や分別方法などの情報提供の徹底が提言された。できるものから対策を講じた。今後も他自治体の先進的な事業も探りながら、自然環境を保持する対策を講じる。



集落支援員の設置について 集落支援員の活動内容や事例について調査研究する。

問 村の人口は2,000人を下回り、高齢化率も50%を超え、地域コミュニティの弱体化が懸念される。総務省では集落支援員という制度を設けている。地域おこし協力隊制度同様、過疎地域などの活性化のために設けている制度。集落支援員は、集落の維持、活性化のために、地域住民に委嘱する。報償費や活動費として総務省から自治体へ支援員一人当たり、専任・専業の支援員で480万円、兼任・兼業の支援員で40万円の特別交付税措置が行われ、一つの自治体で複数人設置することもできる。平成20年の制度運用開始から既に15年以上がたち、令和5年度には、全国430の自治体で5,000人を超える支援員が活動している。集落支援員を村でも導入してはいかがか。

村長 自治体は高齢化がさらに進

み、今後、自治体活動に支障が生じる可能性も考えられる。地域担当者制度も、行政ができることには限界がある。集落支援員がどのような支援ができるのか、自治会、地域ではどのような支援が必要かなど、支援員の活動内容や村の実情に即した成功事例、先進事例について今後調査研究する。



総務省
集落支援員制度ウェブサイト写真



総務省
集落支援員制度
ウェブサイト



青木 亮輔 議員

サル被害に対する効果的な対策について

被害状況を打開するため、大規模な捕獲を実行する



なってくるのか。

産業環境課長 ①管理計画を策定

し、大規模な捕獲を今年の秋頃から開始。

②大規模捕獲のための大型捕獲おりの購入と、専門家の指導費用を予算化した。

問 ①100頭に増えた中里群

を、何頭まで減らす目標か。

②適正な電気柵設置に対して、どのような具体的支援を行う予定か。電気柵設置についての具体的な数値目標は。

産業環境課長 ①最低でも約50%

減らしたい。

②中里群の地区を中心に、自治会単位など個別に獣害対策説明会を開き、電気柵の設置方法の周知徹底を図る。過去3年間の平均設置数が24件なので、30件を設置目標とする。

問 ①村の公共施設における防犯

カメラの設置は必須かと考えるが、現在の設置状況はいかがか。

②村内の住民向けに防犯カメラや

カメラつきインターホンの設置補助を実施してはいかがか。

村長 ①主要施設にはおおむね設

置している状況となっている。

②高齢者のみの世帯の増加や、日中でも人目が少ないという村の状

況、また、昨今の防犯傾向などを踏まえると、防犯に対する抑止力

の向上に効果があるかと考えるので、早急に検討する。

問 ①既存カメラのメンテナンス

状況はいかがか。

②リレー方式による防犯力向上のために、じゃがいも焼酎製造工場

など未設置公共施設の新設を検討してはいかがか。

総務課長 ①保守点検については全

体的な業者委託等も視野に検討する。

②村の防犯力を高めるためには必要なことであると承知している。

パブリックコメントについて

総合計画について次回はパブリックコメントは実施しない

問 ①第6次檜原村総合計画策定

についてのパブリックコメントはどのような方針で実施されたのか。

②檜原村としてパブリックコメントに関する指針や指針の考え方を定めてはいかがか。

村長 ①ひらかれた村政実現のため、行政手続法に定める一般原則

に照らし合わせ、意見公募手続等を行っている。

②指針などの制定に向け、近隣自治体を参考に調査研究を行う。

問 住民対話集会、村民全体会議、

パブリックコメントでは拾い切れない小さな声をどのように集めるのか。

村長 パブリックコメントがわからない高齢者などのフォローは課題である。

問 新しい第6次檜原村総合計画

ではパブリックコメントを実施するのか。

村長 次回は実施しない。

村内の防犯対策について

防犯に対する抑止力の向上に効果があるので早急に検討したい。

問 ①中里群から対策すると聞いているが住民はいつ安心して畑仕事ができるようになるのか。
②効果を出すために、サルの捕獲に際し、どのような予算が必要に

問 ①効果的なサルによる被害対策をどのように実施する予定か。
②今後どのようなスケジュールで進める予定か。

村長 ①頭数管理を図り、大規模な捕獲を実行していく。

②大規模捕獲については、計画を立て、予算の確保を行い、早期に実行したい。

村民課長 ②多額の費用を要するため実施予定はない。様々な調査

村長 ①村税及び国保税はe-Tax（エルタックス）による支払いが可能である。使用料は現在口座振替、納付書による現金払いが主であり、オンラインシステムやキャッシュレスには対応していない。

問 ①現在の税金、使用料の支払い方法は。
②マイナンバーカードによる住民票等の証明書のコンビニ交付の予定は。

嶋崎 佐有理 議員



DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進について

近隣の自治体同様に使用できないのは問題だが、費用対効果が見込めない



検討が必要。

問 ①税金・使用料のコンビニやかあべえ屋での支払いは可能か。

②移住、定住を促進する当村において先行投資という考えはどうか。

企画財政課長 ①支払いシステム

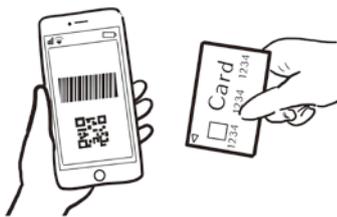
導入に莫大な費用が必要なため難しい。

村長 ②2,000万円程度の費用

がかかり費用対効果が見込めない。その代わり事前連絡があれば夜のお渡しや郵送も行っていい。

問 ①住宅使用料については支払いがいまだに納付書での支払いだと伺った。

企画財政課長 ①住宅使用料については令和7年度から口座振替の整備を予定している。



誰でも安心して利用できる公園の設置について

用地購入ができれば、憩いの場として使えるよう整備していきたい。

問 公園の設置計画はあるか。

村長 適した場所がなかなか無いのが現状。しかし用地や安全性の確認などを含め、村の現状にあった遊び場を検討していく。

問 現在ゲートボール等に使用しているグラウンドや広場を利活用してはどうか。

福祉けんこう課主幹 高齢者クラブや地元の方々と協議していく事を検討したい。

問 今後の広場等の利活用において、インクルーシブ（障害の有無、年齢、性別、国籍に関係なく、様々な背景を持つ人が尊重し合い、共存していくこと）な考えを取り込むのはいかがか。又遊び場づくり、交流の場づくりに向けて多種多様な方々の意見を取り込めるよう、協議体を設置するのはいかがか。

村長 インクルーシブな考え方を

で、誰もが排除されない自治体であることが共生社会の構築に向けて重要と考える。次世代の憩いの場を設置する場合には協議会の設置を検討したい。

福祉けんこう課主幹 グラウンドの利活用が実現化することにより、日常的に次世代交流や保護者同士の交流がさらに生まれ広がりを期待したい。



日本初のインクルーシブ公園
世田谷区「砦公園」にある看板



野村 雅巳 議員

檜原村高齢者運転免許証
自主返納者支援事業の
更なる充実について



檜原村社会福祉協議会などの
団体等と協議を行う

問 村は、高齢者による交通事故の減少を図るため、高齢者の運転免許の自主返納を支援する運転免許証自主返納支援事業を実施している。今後、団塊の世代が運転免許証を自主返納する時期を迎え、多くの高齢者の外出が困難となることが考えられ、この支援事業の拡充、もしくはその事業に関わる外出支援策を講じる必要があると考えるが、村の考えを伺う。

村長 高齢者の外出支援については、現在実施している高齢者

等外出支援サービス事業により、道路事情等による路線バス又はデマンドバスの運行がない地域に居住する高齢者等に対して、路線バス等に代わる移動支援サービス、外出支援を提供することにより、高齢者等の日常生活の負担軽減と在宅福祉の増進を図る必要があると考えている。

問 現在実施しているデマンドバスともリンクした予約制による高齢者外出タクシーの導入について検討してどうか。

福祉けんこう課長 高齢者外出タクシー事業の導入での支援を検討していくことが必要と考えるが、今後は、檜原村社会福祉協議会などの団体等と協議を行い考えていく。



田中 惣一 議員

がん治療に伴う
「アピアランスケア」
の必要性について



適切な支援を行う必要がある
と考える

問 最新がん統計によると、男女とも2人に1人はがんになる傾向にあるが、医療の進歩に伴い、生存率も上昇傾向となってきている。そこで、抗がん剤治療等で髪が抜けるなどの外見の変化に対してサポートを行う「アピアランスケア」による、精神面からのサポートが重要となってくるが、がん患者が自分らしく社会生活を続けていくための支援の必要性についてどのように考えているのか伺う。

村長 「アピアランスケア」を

行うことで、外見の変化によって苦痛を感じている理由を考え、その患者、住民にとって本当に必要で適切な支援を行う必要があると考えている。

問 都内の28の自治体において、がん治療に伴う脱毛や乳房の切除等を行った方を対象に、ウィッグ、胸部補正具等の購入実費額の助成を中心とした支援が行われている。檜原村においても検討することはできないか。

福祉けんこう課長 東京都医療保険政策区市町村包括補助事業のメニューにある「がん患者へのアピアランスケア支援事業」を活用しながら、事業内容を精査して前向きに検討する。



東京都保険医療局
がん患者および家族一般都民向けの
正しいアピアランスケアの情報

檜原村議会の動画配信がはじまりました!

議会のみえる化を推進し、より開かれた議会運営を行うため、令和6年第2回（6月）議会より、定例会の録画映像のインターネット配信を開始しました。

檜原村のホームページ内の議会ページ内に専用サイトへのリンクがありますので、そちらから視聴することができます。

檜原村議会映像インターネット配信ページは こちらから↓



檜原村議会

動画

検索



スマホやパソコンでご覧いただけますので、ぜひ一度検索してみてください!

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

◎問い合わせ先 議会事務局 598-1128

編集後記

現メンバーでの編集委員会は1年が経ち、今号より2年目となります。

より良い誌面になるよう試行錯誤の1年でした。近隣の自治体をはじめ全国の選りすぐりの議会だよりを手に取り、議論を交わしてきました。新人議員4人からなる編集委員会です。未熟ではありますが、逆に直近まで読み手でしかなかったという感覚を頼りに、より身近に感じていただける誌面づくりを心がけました。

実は私、想像が膨らみやすく夢みがちな性質があります!笑

行き過ぎるところは委員や他の4名の議員、議会事務局にアドバイスをいただきながら進めることができます。

住民の皆様の感想からもアイデアや励みをいただいております!

皆様のお声を誌面に反映し、より良い誌面づくりを目指します。

引き続き忌憚のないご意見をお寄せください。

2年目の編集委員会もよろしくお願いいたします。

(嶋崎)



委員長	嶋崎	佐有理
副委員長	松岡	賢二
委員	田中	惣一
委員	青木	亮輔